

# おきたま 社会教育情報

Vol. 137 令和3年12月号

## ボランティアから地域づくり活動へ！ 「おきぼら地域クリエイター」実践発表会

12月19日(日)に、次世代の地域づくり中核人材育成事業「おきぼら地域クリエイター」の実践発表会が行われました。この事業は、以前本紙で紹介した小国町でのボランティア体験活動(8月10日)をスタートとし、置賜在住の高校生12名が青年ファシリテーターのサポートを受けながら、自分たちで地域づくり活動を企画・実行しようという取り組みです。

9月にオンラインで行われた第1回参画者企画会議では、「置賜で特色ある経営を行っているお店や農家を訪問し、その魅力を取材し発信しよう」という活動テーマが決まりました。そこからカフェチーム(お店取材)とアグリカルチャーチーム(農家取材)の2チームに分かれて、「取材先の選出」「取材先へのアポイント取り」「質問内容の検討」などについて、高校生たち自らがオンライン会議で話し合い、準備を進めてきました。

いよいよ取材活動が始まり、カフェチームは11月20日(土)に長井市の「春まちカフェ」さんへ、アグリカルチャーチームは11月28日(日)に高島町の「(株)ファームおそのづか」さんへ、それぞれ取材に伺いました。お店や農家の特色ある経営についてはもちろんですが、経営者の方の温かい人柄や地域振興への想いを聞き、人と人とのつながりの大切さに気付くことができた有意義な時間となりました。

この事業の活動テーマは「魅力を取材し発信しよう」ですが、その方法は3つです。1つ目はInstagramの活用、2つ目がチラシによる周知。そして3つ目が実践発表会です。19日の発表会ではたくさんの方に参観して頂き、高校生たちは緊張した中でしたが、堂々と自分たちが伝えたい置賜の宝について発表をすることができました。高校生の主体性を一番に考えてくれた青年ファシリテーターのみなさんのサポートも素晴らしいものでした。誠にありがとうございました。高校生の皆さんには、今回の事業を通して学んだことをこれからの人生や学校生活で生かすとともに、皆さんのような若い世代による置賜の地域づくり活動がより一層盛り上がっていくことを期待しております。

### 📍 Zoomでオンライン会議



### 📍 いよいよ取材活動！

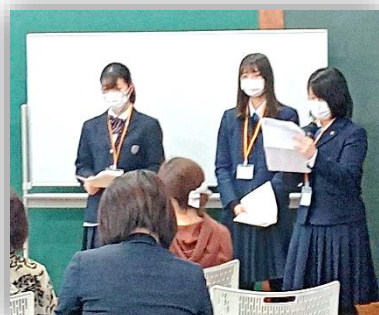


- ▶ 7月22日(木) 第1回ファシリテーター打ち合わせ  
(参集型：旧長井小学校第一校舎)
- ▶ 8月10日(火) 「おきぼら地域クリエイター」in小国町
- ▶ 9月13日(月) 第2回ファシリテーター打ち合わせ(オンライン)
- ▶ 9月19日(日) 第1回参画者企画会議(オンライン)
- ▶ 9月30日(木) 第3回ファシリテーター打ち合わせ(オンライン)
- ▶ 10月10日(日) 第2回参画者企画会議(オンライン)
- ▶ 10月24日(日) 第3回参画者企画会議(オンライン)
- ▶ 11月20日(土) カフェチーム取材(長井市春まちカフェ)
- ▶ 11月28日(日) アグリチーム取材(高島町ファームおそのづか)

### 📍 発表会に向けてまとめ作業



### 📍 自分たちが感じた置賜の魅力を発表！



📷 おきぼら専用  
Instagram  
開設しました！



フォローをお願いします(\*^\*)

OKIBORA1

# 置賜地区スポーツ少年団リーダー研修会

12月18日(土)、小国町民総合体育館を会場に、置賜地区スポーツ少年団リーダー研修会を開催しました。今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、参加者は小国町の小学5、6年生13名となりましたが、スポーツ少年団のリーダー制度についての研修やアイスブレイク、ボッチャの体験など、充実した研修会となりました。

スポーツ少年団の活動といえば、野球やバレーボール等の各競技の練習をイメージする方が多いかと思いますが、他の団員同士の交流や将来の指導者の育成につながる様々な活動を取り入れています。今回の研修会でも「いろんな活動を通して仲を深めることができた」「協力することの大切さを学んだ」などの感想が多く見られました。来年度は米沢市で実施予定となっております。ぜひ、多くの方に参加していただきたいと思います。



## 力強い太鼓の音がホールに響く！

### 最上川湊太鼓連(高畠町糠野目)

## やまがた伝統文化フェスタに出場！

11月27日(土)～28日(日)の2日間にわたり、山形市の文翔館、遊学館、洗心庵などを会場に「やまがた伝統文化フェスタ」が開催されました。そのプログラムの一つ、山形県内各地で伝承されている民俗芸能を披露する「ふるさと芸能のつどい」に、高畠町糠野目の「最上川湊太鼓連(平富士雄代表)」の皆さんが出場いたしました。

一年越しの開催となった今回、コロナ対策が万全に行われた会場では、山形が誇る伝統芸能を一目見ようと大勢の人が来場しました。村山市の「杉島諏訪太鼓保存会」、金山町の「有屋少年番楽」、庄内町の「西袋獅子踊保存会」、そして高畠町から「最上川湊太鼓連」の4団体が出場し、それぞれが力強くダイナミックに演目を発表しました。コロナ禍でも苦勞しながら一生懸命に練習し、郷土芸能で地域を元気にしたいという皆さんの想いは、見ている人たちの心に響き会場は大きな拍手に包まれました。



※本情報紙の本文は、UD(ユニバーサルデザイン)デジタル教科書体を使用しております。

【お問合せ先：置賜教育事務所社会教育課 Tel. 0238(88)8242】